

履修方法・修了要件

2025 年度 リハビリテーション科学学位プログラム（博士前期課程）

科目区分	科目群	必修/選択	年次	科目名	科目番号	単位数
学術院共通 専門基盤科目		必修	1 年次	リハビリテーション方法論基礎Ⅰ	OAS0602	1.0
リハビリテーション 関連科目	基礎科目	必修	1 年次	リハビリテーション方法論基礎Ⅱ	OATE101	1.0
		必修	1 年次	リハビリテーション方法論基礎Ⅲ	OATE102	1.0
		必修	2 年次	リハビリテーション研究法Ⅰ	OATE103	1.0
		必修	2 年次	リハビリテーション研究法Ⅱ	OATE104	1.0
	専門科目	必修	1 年次	リハビリテーション概説	OATE105	2.0
		必修	1 年次	リハビリテーション研究基礎論	OATE106	1.0
		必修	2 年次	リハビリテーション特別研究	OATE107	1.0
		選択		その他の科目	OATE***	21.0～
修了に必要なとなる単位数						30.0～

【修了要件】

1. 標準修業年限（2 年）以上在学すること。
2. 所定の 30.0 単位以上を修得すること。
3. 必要な研究指導を受けた上で、論文審査及び最終試験に合格すること。

【備考】

1. 教育研究上有益と認められるときは、大学院共通科目、学術院共通専門基盤科目、他の学位プログラム/専攻の授業科目の科目については、教育会議の議に基づき、10.0 単位を上限として修了の要件となる単位として認めることができる。
2. 修士論文を作成、提出する者は、以上の履修方法にそって、前年度までに原則として合計 18.0 単位以上の単位を修得している必要がある。